

<B4 表現・制作> 画面上で作品の構想を練る活動

美術・中学校1年・自分の文様で手ぬぐいをつくろう

ねらい：制作した自分の文様を用いて、手ぬぐいのデザインを考える。

① 伝統的な文様についての情報交流

- ・文様の種類や文様が使われているもの等について、インターネットで情報を収集する。
- ・共有フォルダに保存してあるワークシートに、みんなに紹介したい文様の情報をまとめ、全体で交流する。

② 自分で考えた文様のゴム印制作

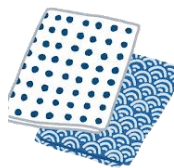
- ・自分の願いを込めた文様を考え、ゴム板に転写して彫る。

③ 手ぬぐいのデザイン検討

- ・共有フォルダに保存してある構想を練るための画面を使用し、ゴム印制作に使用した文様の下絵を取り込んで、貼り付けや回転、塗りつぶし等の画面操作により配置や配色等を考える。

④ 手ぬぐいの完成

- ・考えたデザインどおりにゴム印を押し、手ぬぐいを完成させる。



期待される効果

収集した情報を画面で共有することにより、文様の伝統と文化についての理解を深め、作品制作への興味・関心を高めることができる。また、画面上で構想を練ることにより修正が容易となるため、よりよい表現を目指して試行錯誤を重ねることができる。

使用する機能：

画面共有、共有フォルダ

使用アプリ例：

ウェブブラウザ、ロイロノート・スクール、ペイント 等